

のが嫌だからという回答も16.3%にみられ、歯科診療に対する理解についての広報も必要と思われた。

6) 歯科治療について

今までの歯科治療経験については97.2%があると回答し、最近の治療経験では「1年以内」が最も多く55.3%で、次いで1～3年前で25.6%と3年以内の受診が約8割を占めたことから、定期的な歯科健康診断の必要性も考えられた。

歯科治療を受けた歯科医療施設は、かかりつけ歯科医とも関連して、近隣の一般歯科医院が最も多く約9割を占めた。歯科治療の中止や歯科医院の変更の経験がある者は約4割で、その理由としては、交通の便をあげた者が最も多く18.2%であったが、治療内容に不満があった者も8.2%にみられ、インフォームドコンセントの必要性が感じられた。

歯や口で我慢したことのある者は約3割で、我慢した理由は、痛くなければ放っておくとの回答が最も多く、治療の日時の都合がつかないとの回答も約1割にみられた。また現在の歯科治療の必要性では、約3割の高齢者が歯科治療を必要と感じていたが、歯科診療に関して「困っていない」と回答した者は90.7%にみられ、9割の高齢者は、現時点での歯科診療の不便さは感じていないこ

とが分かった。一方、困っていることがある者が9.3%にみられ、地域における歯科医療体制やかかりつけ歯科医のあり方についても検討すべきと思われた。

謝辞

今回の調査にご協力いただいた関係各位の皆様方ならびに各施設の施設長はじめスタッフの皆様から心から感謝申し上げます。また、佐賀県歯科医師会地域福祉委員会の関係の先生方に厚く御礼申し上げます。

E. 引用文献

- 1) 齊藤郁子, 松田智子, 柿木保明. 歯科衛生士による長期療養患者の口腔ケアの効果に関する調査研究 平成9年度報告書, 厚生科学研究費補助金保健医療福祉地域総合調査研究事業, 1998.
- 2) 原等子, 柿木保明: 介護保険下の高齢者施設ケアにおける口腔ケアの現状と課題. 厚生労働省科学研究費補助金・長寿科学総合研究事業「高齢者の口腔乾燥改善と食機能支援に関する研究」平成18年度研究報告書. 69-104, 2007.

【資料】

高齢者の食機能に関する調査

この調査は、高齢者の食べる機能の現状について調べるために行います。思ったままをご記入ください。個人の特定が出来ないように集計します。

あなたについて

あなたの年齢は ()歳 (明治・大正・昭和 年生まれ)

性別は 1. 男性 2. 女性

記入された人は、 1. 本人、 2. 家族 3. 職員、4. その他()

問1:全身の状態について

1)自分で歩けますか

1. 自分で歩ける 2. 補助が必要 3. 歩けない

2)治療中の病気がありますか

1. ない 2. 高血圧 3. 糖尿病 4. 心疾患 5. 高脂血症 6. 脳梗塞
7. 他()

3)ほぼ毎日飲んでいる薬がありますか

1. ない 2. 睡眠剤 3. 安定剤 4. 降圧剤 5. 心臓病薬 6. 高脂血症薬
7. 他()

4)日常の生活で、ストレスがありますか？

1. ない、 2. 時々、少し、 3. ある

問2:食事について

1)食事は楽しみですか？

1. とても楽しみ、 2. 楽しみ、 3. どちらでもない 4. 楽しくない、 5. 全く楽しくない

2)食事がおいしいですか？

1. とてもおいしい 2. おいしい 3. どちらでもない 4. おいしくない、 5. 全くおいしくない

3)食事は取れていますか？

1. 十分に取れている 2. 取れている 3. どちらでもない 4. 取れてない 5. 全く取れてない

4)固いものが噛めますか

1. 何でも噛める 2. 噛める 3. どちらでもない 4. 噛めない 5. 全く噛めない

5)飲み込みやすいですか

1. 全く問題ない 2. 問題ない 3. どちらでもない 4. 飲み込みにくい
5. とても飲み込みにくい

6)口が乾きますか

1. 全く乾かない 2. 乾かない 3. どちらでもない 4. 乾く 5. とても乾く

7)ムセますか

1. 全くムセない 2. ムセない 3. どちらでもない 4. ムセる 5. とてもムセる

8)食べることでできる食品に○をつけてください。△は、何とか食べられる。

A群:1. ステーキ、2. するめ、3. めざし、4. たくあん、5. セロリや人参(生)

B群:1. もち、2. ピザ、3. たこ、4. イカの刺身、5. きゅうり(生) 6. 白菜の漬物、
7. たけのこ、8. 貝

C群:1. ごはん、2. うどん 3. そば、4. ハム、5. ハンバーグ 6. トマト、
7. りんご、8. トースト、9. プリン、10. たまねぎ

問3:お口の健康について

1)現在の、お口の中の状態は？

1. 非常に良い 2. 良い 3. どちらでもない 4. 悪い、 5. きわめて悪い

2)本来、歯は何本ありますか？

1. 30本以上 2. 20~29本 3. 10~19本 4. 9本以下

3)歯は何本残っていますか？

1. 30本以上 2. 20~29本 3. 10~19本 4. 9本以下

4)現在、入れ歯をしていますか？

3)食事の時は

1. いつも使う 2. 時々使う 3. 使わない

4)寝るときは

1. 口の中に入れる 2. 時々入れる 3. 入れない

5)毎食後入れ歯の掃除は

1. 毎食後する 2. 時々する 3. しない

問5:かかりつけ歯科医師について

1)かかりつけ歯科医師を持っているか？

1. はい 2. いいえ →「いいえ」の人は、5)へ

2)どのような時にかかっているか？

1. 痛みがある時などにかかる、 2. 特に何もなくても、定期的にかかる

3)現在あるいは過去に通院した歯科医をどのように探したか？

1. 自宅や施設などから近い、 2. 高齢者をよく治療している先生だから
3. 知人からの紹介、 4. 歯科からの紹介
5. 口コミやインターネット

4)歯科医院の駐車スペースは満足しているか？

1. はい 2. いいえ

5)かかりつけ歯科医を持っていない理由は？

1. 今まで口の中に問題がなかった 2. 歯科にかかるのが嫌だから
3. 以前、歯科治療ができなかった 4. 持っている

6)今後はかかりつけ歯科医を持ちたいですか？

1. はい(すでに持っている) 2. いいえ

8)我慢した理由は？(複数回答可)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 治療がいやだ | 2. 日時の都合がつかない |
| 3. 痛くなければ放っておく | 4. 治療費がかかる |
| 5. 治療の回数がかかる | 6. 遠くて通院ができない |
| 7. 信頼する歯科医師がない | 8. 以前、拒否されたから |
| 9. その他() | |

9)現在、歯科治療が必要ですか？

- | | |
|---------|-------|
| 1. 必要ない | 2. ある |
|---------|-------|

10)歯科医療機関を選ぶ理由は(複数回答可)

- | | | |
|-----------------|-------------------------|-----------------|
| 1. 近い | 2. 高齢者への理解がある | 3. 希望どおりに予約がとれる |
| 4. バリアフリーである | 5. 駐車場が便利 | 6. 知人の紹介、クチコミ |
| 7. 他の用事も同時にできる | 7. 高次医療機関だから(大学病院、病院歯科) | |
| 8. 歯科医師会に問い合わせた | 9. その他() | |

11)歯科診療で困っていることは？

- | | |
|-------|-------|
| 1. ない | 2. ある |
|-------|-------|

12)困っている内容は？

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1. 困っていない | 2. 予約待ちの時間が長い |
| 3. 通院手段に困る | 4. 近くに診てくれる医院がない |
| 5. 緊急時に診てもらえない | 6. 歯科医師が高齢者のことをよく理解していない |
| 7. 歯科医師の力量不足 | 8. どこに相談すればいいかわからない |
| 9. 他の患者さんに迷惑がかかる | 10. 職員が高齢者のことをよく理解していない |
| 11. バリアフリーになっていない | 12. 駐車場が不便 |
| 13. 歯科医師が不親切 | 14. 職員の力量が不足 |
| 15. その他 | |

()

図1：年齢分布

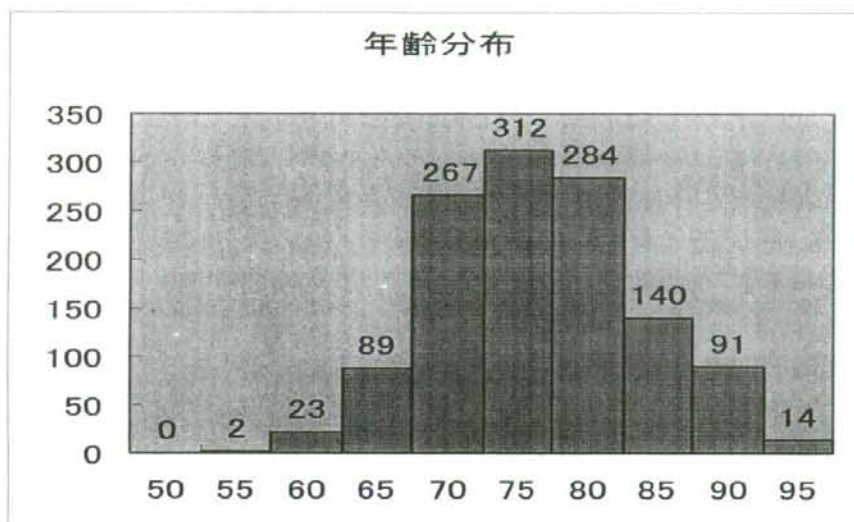


表1：全身状態に関する項目

- ・歩行状態
- ・治療中の病気
 - －各疾患
- ・服用薬剤
 - －薬剤の種類
- ・日常生活でのストレス

表1-1: 歩行状態

歩行状態	人数	%
・ 自分で歩行できる者	1054名	86.7%
・ 補助が必要な者	131名	10.8%
・ 歩行できない者	30名	2.5%

全体の約13%に、歩行障害が認められた。

表1-2: 治療中の病気

・ なし	314名	25.4%
・ 高血圧	460名	37.3%
・ 心臓病	162名	13.1%
・ 糖尿病	131名	10.6%
・ 高脂血症	82名	6.6%
・ 脳梗塞	78名	6.3%
・ その他	287名	23.2%

N=1237

表1-3:服用中の薬剤

・なし	269名	21.8%
・抗高血圧薬	407名	32.9%
・心臓病薬	173名	14.0%
・睡眠剤	171名	13.9%
・安定剤	167名	13.5%
・抗高脂血症薬	134名	10.8%
・その他		

表1-4:日常生活のストレス

状態	人数	%
・なし	510名	41.7%
・時々あるいは少し	575名	47.1%
・ある	137名	11.2%

約6割の者がストレスを自覚していることが認められた。

表2: 食事に関する項目

1. 食事は楽しみですか
2. 食事がおいしいですか
3. 食事は取れていますか
4. 固いものが噛めますか
5. 飲み込みやすいですか
6. 口が乾きますか
7. ムセますか
8. 食べられる食材

表2-1: 食事は楽しみですか

・ とても楽しみ	260名	21.1%
・ 楽しみ	746名	60.5%
・ どちらでもない	196名	15.9%
・ 楽しくない	27名	2.2%
・ 全く楽しくない	4名	0.3%

・ 食事を楽しみにしている者は1006名81.6%であった。

表2-2: 食事がおいしいですか

・ とてもおいしい	252名	20.6%
・ おいしい	773名	63.0%
・ どちらでもない	175名	14.3%
・ おいしくない	25名	2.0%
・ 全くおいしくない	1名	0.1%

食事をおいしく感じている者は1025名83.6%であった。

表2-3: 食事は取れていますか

・ 十分に取れている	510名	42.1%
・ 取れている	613名	50.6%
・ どちらでもない	68名	5.6%
・ 取れていない	19名	1.6%
・ 全く取れていない	1名	0.1%

食事が取れている者は1123名92.7%であった。

表2-4: 固いものが噛めますか

・何でも噛める	357名	29.1%
・噛める	531名	43.3%
・どちらでもない	147名	12.0%
・噛めない	182名	14.8%
・全く噛めない	10名	0.8%

192名15.6%で咀嚼障害があると思われた。

表2-5: 飲み込みやすいですか

・全く問題ない	418名	34.3%
・問題ない	655名	53.6%
・どちらでもない	85名	7.0%
・飲み込めない	58名	4.8%
・全く飲み込めない	4名	0.3%

62名5%で嚥下障害の可能性が示唆された。

表2-6: 口が乾きますか

・ 全く乾かない	102名	8.4%
・ 乾かない	411名	33.8%
・ どちらでもない	358名	29.4%
・ 乾く	326名	26.8%
・ とても乾く	19名	1.6%

約3割弱の高齢者に口腔乾燥の自覚がみられた。

表2-7: ムセますか

・ 全くムセない	260名	22.2%
・ ムセない	531名	45.3%
・ どちらでもない	228名	19.5%
・ ムセる	147名	12.6%
・ とてもムセる	5名	0.4%

全体の13.0%152名で嚥下機能の問題があることが示された。

表2-8:食べられる食材は(A群)

食材	食べられる	何とか食べられる	不可%
・ めざし	826(66.9%)	55(4.5%)	28.6%
・ ステーキ	798(64.6%)	62(5.0%)	30.4%
・ たくあん	744(60.2%)	88(7.2%)	32.6%
・ セロリや人参	728(58.9%)	70(5.7%)	35.4%
・ するめ	519(42.0%)	120(9.7%)	48.3%

表2-9:食べられる食材は(B群)

食材	食べられる	何とか食べられる	不可%
・ 白菜の漬物	954(77.2%)	26(2.1%)	20.7%
・ きゅうり	910(73.7%)	36(2.9%)	23.4%
・ もち	879(71.7%)	48(3.9%)	24.4%
・ イカ刺身	833(67.4%)	53(7.2%)	25.4%
・ たけのこ	820(66.4%)	59(4.8%)	28.8%
・ 貝	713(57.7%)	61(4.9%)	37.4%
・ ピザ	718(58.1%)	38(3.1%)	38.8%
・ たこ	601(48.7%)	90(7.3%)	44.0%

表2-10:食べられる食材は(C群)

食材	食べられる	何とか食べられる	不可%
・ ごはん	1116(90.3%)	1(0.1%)	9.6%
・ うどん	1024(82.9%)	10(7.3%)	9.8%
・ トマト	981(79.4%)	7(3.9%)	16.7%
・ そば	962(77.9%)	13(4.9%)	17.2%
・ ねぎ	985(79.8%)	8(0.6%)	19.6%
・ ハンバーグ	905(73.2%)	18(7.2%)	19.6%
・ ハム	919(74.4%)	15(4.8%)	20.8%
・ りんご	941(76.2%)	39(2.9%)	20.9%
・ プリン	947(76.6%)	7(0.6%)	22.8%
・ トースト	898(72.7%)	18(2.1%)	25.2%

表3:口の健康に関する項目

1. 現在の口の状況は
2. 本来、歯は何本ありますか
3. 歯は何本残っていますか
4. 現在、入れ歯をしていますか
5. 咬み具合はどうですか
6. 現在、口の中に症状がありますか
7. 食べ物の飲み込みについて
8. 歯磨きや入れ歯の手入れは誰がしていますか
9. 歯磨きや手入れの回数は

表3-1:現在の口の状況は

・非常に良い	108名	9.1%
・良い	650名	54.9%
・どちらでもない	284名	24.2%
・悪い	131名	11.0%
・きわめて悪い	9名	0.8%

全体の11.8%は口腔の健康の問題が存在していることが示され、88.2%は特に悪い状態ではないことが認められた。

表3-2:本来の歯の数は

本来の歯の数について質問した

・30本以上	238名	24.4%
・20～29本	393名	40.2%
・10～19本	138名	14.1%
・9本以下	208名	21.3%

全体の約6割は、28～32本と回答していた。

表3-3: 歯は何本残っていますか

残存歯数	人数	%
・ 30本以上	76名	7.1%
・ 20～29本	305名	28.6%
・ 10～19本	291名	27.2%
・ 9本以下	397名	37.1%

・ 全体の37.1%は9本以下であった。

表3-4: 現在、入れ歯をしていますか

義歯の有無	人数	%
・ 入れ歯をしている	783名	65.5%
・ していない者	378名	31.6%
・ 作ったが使っていない	34名	2.9%

全体の68.4%は義歯作成経験があった。

表3-5: 噛み具合はいかがですか

状態	人数	%
・何でも噛める	804名	69.8%
・軟らかい物なら噛める	329名	28.5%
・ほとんど噛めない	20名	1.7%
<p>・全体の約70%は咀嚼の問題は少ないと考えられたが、全体の約3割では、咀嚼機能の問題が示された。</p>		

表3-6: 現在の口の症状は

・食べ物が歯にはさまる	612名	49.6%
・歯の色が気になる	138名	11.7%
・口臭がある	129名	10.4%
・歯ぐきから出血、腫れたりする	117名	9.5%
・歯並びが気になる	114名	9.2%
・入れ歯が合わない	107名	8.6%
・歯がぐらつく	103名	8.3%
・口の中がネバネバする	92名	7.4%
・歯が痛んだり、しみたりする	80名	6.5%
・口を開けると顎がゴリゴリ音がする	23名	1.9%
・その他	70名	5.7%

3-7: 食べ物の飲み込みについて

質問項目	人数	%
・ 問題ない	910名	76.9%
・ お茶や汁物でむせることがある	151名	12.7%
・ 半年前に比べて固いものが食べにくくなった	147名	12.4%

(複数回答)

約1割の者に嚥下障害と関連する症状がみられた。また、6.6%の者では咀嚼障害や歯科疾患の可能性が考えられた。

表3-8: 歯磨きや入れ歯の手入れ

・ 本人がしている	1141名	97.6%
・ 家族	2名	0.2%
・ 施設職員	22名	1.9%
・ その他	4名	0.3%

表3-9: 歯磨きや入れ歯清掃の回数

・ 毎日1~2回	749名	62.3%
・ 毎日3回以上	400名	33.3%
・ 週に数回	37名	3.1%
・ 月に数回	9名	0.7%
・ しない	7名	0.6%